

平成 23 年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【9月募集】入学試験問題

講 座	経済理論・統計、比較経済、政策科学、 経営学、会計学、組織経済学、 地域公共政策コース
専門科目	ミクロ経済学

以下の 2 問とも解答しなさい。問 1 は解答用紙の第 1 ページと第 2 ページに解答し、問 2 は解答用紙の第 3 ページと第 4 ページに解答すること。

問 1

x財とy財を消費する消費者の効用関数を

$$u = 2x^{\frac{1}{2}} + 3y^{\frac{1}{2}}$$

とする。予算制約式は、 $p^x x + p^y y = m$ である。 $p^x$ 、 $p^y$ は、それぞれx財とy財の価格であり、 $m$ は所得である。解答は、約分するなどして、可能な限り単純な形で示しなさい。

- (1) x財とy財の需要関数を求めなさい。
- (2) 間接効用関数を求めなさい。

問 2

ある財の需要量を  $d$ 、価格を  $p$  としたときに、この財の市場の需要曲線が  $d = 23 - p$  で示されるとする。この財は企業 1 と 2 という二つの企業により市場に供給される。企業  $i$  の総費用を  $c_i$ 、生産量を  $x_i$  とすると ( $i = 1, 2$ )、それらの企業の費用関数は  $c_1 = 2(x_1)^2$ 、 $c_2 = (x_2)^2$  で表わされるとする。

- (1) 各企業が相手の生産量を所与として数量競争をするときの各企業の反応関数を求めなさい。
- (2) クールノー均衡における各企業の実産量と財の価格を求めなさい。
- (3) クールノー均衡において発生する経済余剰の損失の大きさを求めなさい。

以上